

## 令和7年度 地域活性化活動助成の選考結果

(一財)北海道開発協会 開発調査総合研究所

(一財)北海道開発協会では、地方版総合戦略と北海道総合開発計画の推進に寄与する地域づくりを支援するため、令和7年度地域活性化活動助成事業を行います。このため、令和7年1月下旬から道内における非営利の市民団体を対象に公募したところです。

応募された活動は、移住定住、地域イベント、食と観光、地域コミュニティ、人材育成、地域文化に関する分野など多岐にわたっており、地域の人々の熱い想いを感じることができました。

このほど、これらの活動内容について、厳正な審査を行った結果、下記の4件を選考しました。

### 令和7年度 地域活性化活動助成団体及び活動内容

団体名	所在地	活動内容の概要 (五十音順)
網走川流域の会	網走市	<b>【網走川流域の環境保全活動事業】</b> 網走川流域に係る農協、漁協、森林組合、自治体、企業、大学等の人的ネットワークによって、流域の自然の恵みを次世代に引き継ぐ事のできる流域住民による流域社会の構築を目指す活動を行う。
NPO法人 Qucurcus	芽室町	<b>【官民連携型広域的移住体験ツアーの実証実験に基づく「十勝式移住定住支援モデル」の開発】</b> 移住検討者目線に立った官民連携型の広域的移住体験ツアーのコンテンツ確立のための実証実験を行い、「十勝式移住定住支援モデル」の開発を目指す。
NPO法人 ホースタウンネットワーク	標茶町	<b>【地域内外協働による「馬と地域資産を活用した体験プログラム」開発】</b> 馬と釧路湿原・釧路川等を組み合わせた取り組みとして、標茶町茅沼地域国立公園内での「体験プログラム」の開発を行う。
稚内市歴史・まち研究会	稚内市	<b>【稚内の歴史的建造物と昭和100年記念事業】</b> 稚内市には国境のまちを象徴する歴史的建造物が現存し、その保存と利活用の推進と併せて、戦後80年と昭和100年を記念した郷土の歴史に関する展示、講演、各種記念資料を作成する。